

# かたしな

# 10月

平成14年(2002年)

No. 566



## 今月の主な内容

市町村合併について・他	2・3
生涯学習コーナー	4
広報文芸・他	5
おしらせ	6~9
いたずらわんぱく・フレッシュヤング・他	10

9月22日(日)第12回片品村子ども会ハイキングを開催いたしました。

天候は曇りでしたが参加者69名で「群馬の森」へ行き、歴史博物館を全員で見学した後は「あそびの広場」「わんぱくの丘」など自由散策を行いました。

## 質問：地方税の不均一課税てなに？

答：合併を行った場合、合併をした市町村全域にわたり同じ課税を行うことが通常ですが、それにより住民負担の均衡を欠くことが認められるような場合、合併した年度と、これに続く3ヵ年度は違った課税を行うことが出来ます。

## 質問：大きな市になると、地域の声が行政に反映されにくくなるのではないのでしょうか。

答：合併をすると地域が広くなり、住民の数も当然多くなります。その一方で議員の数は減ることになりますから、合併前より地域の声が行政に反映されにくくなるのではという心配がされます。しかし、地域の声を出来るだけ行政に反映させることは、住民にとっても行政にとっても大切なことですから、合併する場合は、事前の検討と計画が非常に大切になります。

## 花の駅・片品

### ～十五夜祭り～



9/21(土)に大広間前庭で十五夜祭りを行いました。イベントの内容としては、前庭に2畳ほどのステージを作りその上にお供え物と壺を置き、その壺の中にお客様にススキを入れてもらい飾り付けていくというものです。また、団子を配るなども行いました。

このイベントは今年から始めましたが、お客様や担当者の笑顔が印象的でした。なかでも特に、担当者の「ススキを壺の中に入れてみませんか？」という一言に対し「…はい」と照れくさそうにススキを壺の中へと入れる中年の男性の姿でした。こういう機会がなかったのか(そういう私も25年間こういう風景を見たことがなかった)かなり照れていたように思えます。そんなこんなで夜を迎えましたが、あいにくの曇り空だったのがちょっぴり残念ではありました。

10/18(金)は十三夜です。またお客様と共に楽しみたいと考えています。どうぞこれからも花の駅をご支援くださいませ。(MK記)

## 受賞

おめでとう  
ございます

### 第24回農協人文化賞受賞

(社)農協協会と農業協同組合新聞が共催する第二十四回農協人文化賞を片品村農業協同組合の代表理事組合長星野傳六氏が一般文化部門においてみごと受賞されました。

この賞は、永年にわたり協同組合運動の発展に貢献した功績者を表彰するもので、たゆまない努力と実践を重ねてこられた方々に贈られるものです。

今後も片品村と片品村農業協同組合の発展のために活躍されますようご期待申し上げます。

### スポ少ソフトボール大会

七月七日(日)片品中学校校庭で第二十四回片品村スポーツ少年団ソフトボール大会が開催されました。

結果は次のとおりです。

#### 優勝

北地区Aチーム

#### 準優勝

花咲Aチーム

#### 第三位

北地区Bチーム  
花咲Bチーム

尚、掲載が遅れましたことをお詫び申し上げます。



優勝した北地区Aチームの皆さん

# 考えてみよう市町村合併

先月号の広報では、「合併における国の財政支援と村の財政状況」についてお知らせしました。今回は「市町村の合併の特例に関する法律（合併特例法）」についてお知らせします。

合併特例法は、昭和40年に10年間の時限立法として制定され、その後10年ごとに延長、改正を経て現在に至っています。

平成7年には期限を平成17年3月31日まで延長するとともに、自主的な市町村の合併を推進することを目的に、住民発議制度の創設をはじめとする行財政措置の充実強化を図るための抜本的な改正が行われました。

さらに、平成11年に地方分権一括法による改正が行われ、期限を延長することなく、市町村合併を推進するための新たな措置や既存の措置の拡充が図られました。

## 合併特例法の概要

### 一、趣旨（第一条）

市町村行政の広域化の要請に対処し、自主的な市町村の合併を推進し、あわせて合併市町村の建設に資することを目的とする。

### 二、合併協議会（第三条）

合併をしようとする市町村は、合併の是非を含め、市町村建設計画の作成やその他合併に関する協議を行うための協議会を設置します。

合併協議会の会長及び委員は、関係市町村の議会の議長、長、その他の職員、学識経験者の中から選任します。

### 三、住民発議制度（第四条）

有権者の五十分の一以上の者の署名をもって、市町村長に対して、合併協議会の設置の請求を行うことができます。全ての関係市町村で同一内容の直接請求が行われた場合には、全ての関係市町村長は、合併協議会設置協議について、議会にその意見を付して付議しなければなりません。

### 四、市町村建設計画（第五条）

合併市町村がハード、ソフト両面の施策を総合的かつ効果的に推進するため、合併市町村

都道府県が実施する事業等を内容とする計画を作成します。

### 五、市となるべき要件の特例

#### （第五条の二、第五条の三）

平成十七年三月三十一日までに合併する場合にかぎり、市制施行のための人口に関する要件は、四万人以上とします。なお、平成十六年三月三十一日までに合併する場合にかぎり、市制施行のための要件は人口のみとします。

また、市の全域を含む区域をもって平成十七年三月三十一日までに実行される新設合併にあつては、市制施行のための要件をいずれか備えていない場合にも備えているものとみなします。

### 六、議会の議員の定数・在任に関する特例（第六条、第七条）

#### ① 新設合併の場合

ア、合併時に定数特例を活用する場合（設置選挙を実施）  
合併市町村の議員定数の二倍まで定数増（最初の任期）  
イ、合併時に在任特例を活用する場合

合併前の議員が二年までの期間、在任が可能

#### ② 編入合併の場合

ア、定数特例を活用する場合

（増員選挙を実施）

増員選挙及び次の一般選挙による議員の任期まで定数増が可能

イ、在任特例を活用する場合編入先の議員の任期まで在任が可能。さらに次の一般選挙による議員の任期まで定数増が可能。

### 七、職員の身分の取扱い（第九条）

一般職の職員が引き続き職員の身分を保有するようにし、また公正に取り扱わなければならない。

### 八、地方税の不均一課税（第十条）

合併が行われた日の属する年度及びこれに続く二年度に限り、不均一の課税を行うことができる。

### 九、地方交付税の額の算定の特例（第十一条）

合併が行われた日の属する年度及びこれに続く十年度について、合併前の合算額を下らないように算定し、その後五年度については段階的に増加額を縮減します。

### 十、地方債の特例（第十二条の二）

市町村建設計画に基づく事業又は基金の積立で特に必要と認められるものは、合併が行われた日の属する年度及びこれに続く十年度に限り、地方債を充たでき、元利償還金の一部は、基準財政需用額に参入します。

以上のように合併特例法の期限、平成十七年三月三十一日までに合併することによって、国、県の財政的、技術的、人的支援が受けられることになっていきます。自立できる力をつけて合併しないか、合併をして規模を大きくするか、合併をして規模が充分考え、検討し結論を出さなければなりません。

## Q & A

市町村合併に関する  
意見をお聞かせください。  
お問い合わせは役場  
総務課まで  
☎58-2111

## 子ども活動支援センター オープン

～地域・学校の体験・  
ボランティア活動を支援します～

週1回センター開催

10・11・12・1・2・3月

毎週水曜日 AM10:00～12:00

文化センター会議室 ☎0278-58-4577

- 1 各学校の外部講師の募集・提供
- 2 学校内外の情報の収集・提供

ボランティア  
コーディネーター  
の皆さん  
(敬称略)

片小区	1	星野明彦
	2	宮田則江
	3	星野美幸
北小区	4	萩原歌子
南小区	5	星野和子
武尊根小区	6	千明和子

これからの学校は、体験活動の時間が増え、いろいろな分野の指導者やボランティアが必要になります。村民の皆様からの多くの協力とボランティアの申し出をお待ちしております。

## 村民教養講座

### 宮内良コンサート「歌とリズムの

おもちゃ箱」

☆平成14年11月10日(日)

☆会場：片品村文化センター

☆開場：午後1時30分

☆開演：午後2時(終了は午後3時30分ごろ)

☆料金：入場無料

☆公演者プロフィール

- ・NHK「おかあさんといっしょ」 歌のお兄さん(s54～s56)
- ・初演「レ・ミゼラブル」出演以後、ミュージカルを中心に活動
- ・子どもの歌のCDを毎年レコーディング
- ・NHK番組等で歌唱指導

### 井関真人コンサート「サンソんで

ピアニスト 武藤 晶子 しゃんそん」

☆平成14年11月17日(日)

☆場所：片品村文化センター

☆開場：午後1時30分

☆開演：午後2時

☆料金：1,000円(高校生以下は無料)

☆ISEKI MASATO プロフィール

- ・1992年 パリ公演
- ・1995年 全国22会場でコンサート
- ・1998年 NHK第一放送「ラジオタ刊」でオリジナル曲「小さなシャンソンの店の片隅で」が紹介される
- ・2001年 イタリア公演

問い合わせ先 片品村教育委員会事務局

(☎58-2111)

## 広報文芸

片品村俳句作家協会

# 平成十四年九月俳句会

- |                           |                            |                           |                           |                             |                           |                               |                          |                            |                                               |                                              |                                              |                                          |                                              |                                        |                                            |                                             |                                          |                                             |                                            |                                             |                                            |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|-------------------------------|--------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------|------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------|
| コスモスの花影かりる乳母車<br>鎌田 寺岡 貞子 | 月無き夜とぎれとぎれに虫の声<br>鎌田 中村 導子 | 母の背のまるさが愛し敬老日<br>鎌田 星野 光子 | 野仏の肩そつとかり赤とんぼ<br>鎌田 星野 光子 | 一山を越えゆく下校子そばの花<br>東小川 千明ヒロ子 | 秋草を団子に添ふる峠茶屋<br>東小川 千明ヒロ子 | 夢に覚め夢が気になる夜長かな<br>望郷の三宅の塙等秋寒し | 秋風や犬の梳毛も軽やかに<br>摺淵 木村 佳江 | 手に触れば雫あふるる萩の花<br>栃久保 戸丸 好夫 | 妻の忌やなくさむ虫音夜を通す<br>秋の夜の一ぴぎの蚊がをひやかす<br>鎌田 吉野 道子 | 鈴の音のひびく社やななかもど<br>静かなる風渡り来て今朝の秋<br>須賀川 大竹 久代 | 咲きみちて紅のさざ波さるすべり<br>新蕎麦の味引き立つる壺の花<br>鎌田 星野トミエ | 仏壇に熱き茶供え秋の朝<br>散歩道静かに落つるぼんの花<br>鎌田 星野トミエ | かまきりが小がえる捕え食しをり<br>さるすべり心とらわれ老の杖<br>鎌田 横坂 末吉 | 裸の子組立体操土背負つ<br>樵林の影が後追う夕月夜<br>越本 笠原 芳堂 | 二一八才の親子帰国で盆踊り<br>ぶり返す残暑や蝉の一つ鳴く<br>鎌田 星野 芳江 | 秋立つや心も変えし今朝の空<br>百日紅閑居の屋根にしだれ咲く<br>摺淵 千明 稔子 | 暮れ残る稲穂明かりの干枚田<br>紅葉して池塘を飾る羊草<br>鎌田 渡辺 和昭 | 孫のせて馬になりたる良夜かな<br>病いなど気で治せよと秋の虫<br>築地 千明おさむ | 供華とほし無縁仏や葛の花<br>草こもり鳴くこおるぎの百の声<br>鎌田 萩原弥栄子 | 似合つよと言われかがる麦わら帽<br>遠花火忘れた頃に音かすか<br>鎌田 星野 歌子 | 野稗咲き石臼残る水車跡<br>野ねずみの食いし一穂の初散りて<br>摺淵 千明 新芽 |
|---------------------------|----------------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------------|---------------------------|-------------------------------|--------------------------|----------------------------|-----------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------------|------------------------------------------|----------------------------------------------|----------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------|------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------|---------------------------------------------|--------------------------------------------|

**寿大学「陶芸教室」9月19日**

花咲地内にある農協の施設を利用し、陶芸教室を実施しました。粘土をこね、手動のろくろにのせ、形作りをしました。

講師の丁寧な指導のもとに一人一人が個性あふれる作品を仕上げる事ができました。「今日来ている人は、みんな上手だね。」という講師の言葉も聞くことができました。

閉講のときに、学級長が「世界で一つしかない作品をつくる事ができてよかった。」と話していました。



**トライアルスポーツ・K 第四回「水中エアロビ・マシーントレーニング」9月25日**

利根村温水プールにおいて、第四回の講座を実施しました。

開講のあいさつで「筋肉をつけていくことは、健康な生活をおくるうえで大切なことである。今日の水中エアロビやマシーントレーニングは、筋肉をつけるのに役立つ」という講師の話がありました。

プールでは、音楽をかけながら全身をつかった運動や、器具を使つての運動などを行いました。受講生は、楽しみながら、全身を動かしていました。

二階のトレーニングルームでは、トレーニングマシンの使用の方の指導を受け、各自が実際にマシンを使った運動を行いました。これをやったら明日動けないかもしれないね。」などといったながら、ベンチプレスなどをしていました。

今回は、11月9日の午後2時から「ボーリング教室」を実施します。

**かたしな音楽祭について**

かたしな音楽祭を次のとおり開催いたします。

**開催日**

平成十四年十一月十六日(土)

**応募資格**

村内または村内就業就学

**応募の締切り**

平成十四年十月二十一日

片品村教育委員会事務局

☎(58) 2111

**県立近代美術館**

**県民の日 無料開館**

県立近代美術館では、県民の日に無料開館します。当日は「長野県信濃美術館コレクション展―東山魁夷と信州ゆかりの作家たち―」などすべての展示を無料で観覧できます。

▼**期日** 十月二十八日(月)

▼**開館時間** 午前九時三十分～午後五時(入館は午後四時三十分まで)

▼**問合わせ先** 県立近代美術館(高崎市岩鼻町)

☎027・346・5560

☎027・346・4064

**生涯学習ボランティア集会「広げよう3つのわー生涯学習の話・輪・和」**

▼**期日** 十二月七日(土)

▼**時間** 午後一時三十分～四時三十分

▼**会場** 県生涯学習センター

▼**内容** ボランティアの実践者やボランティア活動に興味のある人が一堂に集まって、活動を体験したり、交流を深めたりして、生涯学習ボランティア活動の「わ」を広げます。

のがある人が一堂に集まって、活動を体験したり、交流を深めたりして、生涯学習ボランティア活動の「わ」を広げます。

▼**対象** ボランティア実践者、ボランティア活動に興味のある人、小・中学・高校生、ボランティア関係講座の受講者

▼**費用** 無料

▼**申込期間** 十一月一日(金)～十二月七日(土) 消印有効

▼**申し込み方法** はがき、電話、ファックス、Eメール。住所、氏名、年齢、性別、電話番号をお知らせください。

※申し込み後、特に連絡のない限り参加を認められたものとご理解ください。

▼**申し込み・問合わせ先** 県生涯学習ボランティアセンター

1 集会係(T371・0801 前橋市文京町二―一

九―一八 県生涯学習センター内 ☎027・224・

5700 ☎027・224・3542 Eメール

ドレスv-sodan@manabi.pref.gunma.jp)

**生涯学習予定表**

11月

☆生涯学習講座関係	寿大学、女性カレッジ	10日
「村民教養講座」	「第八回「古文書を読む会」	下旬
・書道教室	第1・3日曜日	
・村民教養講座	「宮内良コンサート」	17日
・「伊関真人コンサート」	・社会体育関係	17日
・県民体育大会	・村民卓球大会	17日
・婦人会関係	・ミニバレーボール大会	23日
☆文化振興関係	第三十六回片品村総合産業文化展	2・3日
☆学校関係	・芸能発表会	
・郡小中音楽祭	・片教研授業交流会(北小会場)	6・7日
・片小	・避難訓練、集団下校指導	18日
・個別面談	・授業参観及びPTA球技大会	1日
・北小	・学校一日公開	12月
・教育相談週間	・通学路清掃	12月
・取巻祭	・避難訓練	15日
・南小	・歯科指導	21日
・学校保健委員会	・ここに集会(老人会の方の指導によるわら細工教室)	29日
◇武小	・避難訓練	11日
・持久走記録会	・授業参観、教育相談	14日
・PTA挨拶運動	・利根郡音楽祭(3年)	19日
・三者面談	・避難訓練	19日
・環境奉仕日(生徒会)	・期末テスト	27日
・28日		28日

※予定が変更される場合もありますので、予め御了承ください。

# 年金広報

◆国民年金の保険料は  
忘れずに納めましょう

国民年金保険料の納め忘れは  
ありませんか。  
国民年金の被保険者で、農業  
や自営業、学生などの「第1号  
被保険者」は、月額一万三千三  
百円の保険料を納めなければな  
りません。

## 身体障害者補助犬に よく理解を!

平成十四年十月一日より身体  
障害者補助犬法が施行されるこ  
とになりました。身体障害補助  
犬とは盲導犬だけでなく、肢体  
不自由の方を助ける介助犬と聴  
覚障害の方を助ける聴導犬も指  
します。

この法律には、公共施設やこ  
れに準ずる施設は身体障害者補  
助犬の同伴を拒んではならない  
こと、また民間の事業所や住宅  
でも身体障害者補助犬の使用を  
拒まないよう努めなければなら  
ないと規定されています。  
皆様のご理解とご協力をお願

のままにしてしまうと、将来受  
け取る年金額が減額されたり、  
受けられなくなるだけでなく、  
万一の事故で障害者になったと  
きの障害年金や、亡くなったと  
きの遺族年金が受けられなくな  
る場合があります。

納め忘れている人は早めに納  
めましょう。

なお、納め忘れがないように、  
毎月自動的に口座から引き落と  
される「口座振替」が便利です  
のでご利用をお勧めします。

いたします。

## 十月二十一日～二十七日は 行政相談週間です

行政相談週間は行政相談制度  
の理解を深めていただき、その  
利用の促進を図るために、総務  
省が定めたものです。

総務省では、住民の皆様的身  
近な相談相手として、民間有識  
者の方を行政相談委員に委嘱  
し、道路、登記、農地転用、年  
金、郵便など役所の仕事につい  
ての苦情や意見、要望等に関す  
る相談に応じています。

### 特設相談所開設

**日程** 十月二十二日(火)  
午後一時から三時

### 場所 役場二階会議室

### ●片品村の行政相談委員

入澤里子さん 越本一五七七

☎(58) 3141

この相談所では、役所の仕事に  
ついて

○納得できない

○テキパキとやつてもらえない

○どうしてよいか解らない

などの苦情や問い合わせに応じ  
ますので、お気軽にご利用下さ  
い。相談は無料で秘密は守られ  
ます。

## 「尾瀬地域の農業と普 及活動の歩み」編集 (発行)に伴う原稿及 び写真募集

東部農業改良協議会(会長梅  
澤羊太片品村長)では、昭和二十  
三年に利根東部地区農業改良普  
及事務所(伊香原の普及所)が  
設置されてから、五十五周年を  
記念して尾瀬地域の農業と普及  
活動の「あゆみ」を編集しています。  
そこで、記念誌の原稿として  
「利根村・片品村の農業の歩み  
と伊香原の普及所との思いでに  
ついて」原稿と写真を募集して  
います。

締め切りは、平成十四年十一  
月末日ですので、村民の皆様  
ご寄稿と関係資料の提供(貸出)

をお願いいたします。

原稿及び写真は

〒三七八〇三〇一

利根郡利根村大字平川

一六九一

利根農業総合事務所経営普及部  
尾瀬出張所長星野育雄あてに郵  
送してください。

または

☎(56) 4048

E-mail:

hoshino-i@pref.gunma.jp

でも受け付けています。

## 高齢者インフルエンザ個別 予防接種の実施について

### 高齢者インフルエンザ個別 予防接種

予防接種

### ○対象者

・六十五歳以上の希望者  
・六十歳～六十五歳未満の方で  
心臓、腎臓、呼吸器の機能、  
又は、ヒト免疫不全ウイル  
スによる機能障害を有する  
もので厚生労働省令で定め  
た疾患に該当する方。

### ○実施期間

平成十四年十月一日～平成十  
四年一月三十一日

### ○方法

対象になる方で予防接種を希望  
される場合は直接医療機関に予

約をとり予防接種を受けてくだ  
さい。

### ○費用

一人あたり四千元(消費税含  
む)で、そのうち自己負担は千  
円です。(ただし、生活保護世  
帯の方は負担はかかりません)  
〈風疹経過措置者の風疹予防接種〉  
予防接種法改正により今年度  
実施することになりました。

### ○対象者

昭和五十四年四月二日～昭和  
六十二年十月一日までの間に生  
まれた人で、これまでに風疹に  
かかったり、予防接種を受けて  
いない人

### ○実施期間

平成十四年十月一日～平成十  
四年三月三十一日

### ○方法

対象になる方で予防接種を希  
望される方は片品村健康管理セ  
ンターへ、医療機関依頼書・予  
診票等をとりにきて下さい。そ  
の後医療機関に予約をとり接種  
を受けてください。

### ○費用

一人あたり六千三百三十二  
円(消費税含む)ですが、全額  
公費負担となります。

### ○問合わせ先

片品村健康管理センター  
☎(58) 4020まで

# 支援費制度～障害者福祉サービスの新たな制度～が始まります！

これまで、障害のある方が施設やデイサービスなどを利用する場合、どの施設が良いか、どこのデイサービスを利用したら良いかなどを役所が決めていました。これを「措置制度」といいます。

平成15年4月からは、どこの施設に入るか、どこのデイサービスを利用するかなど利用者が自分で選ぶことができる制度に変わります。これが「支援費制度」です。

## 制度の対象となるサービス

身体障害者福祉法	知的障害者福祉法	児童福祉法（障害児関係のみ）
<b>《施設支援》</b> 身体障害者更生施設 身体障害者療護施設 身体障害者授産施設 （政令で定める授産施設に限る）	<b>《施設支援》</b> 知的障害者更生施設 知的障害者授産施設 （政令で定める授産施設に限る） 知的障害者通勤寮 国立ココニー	※障害児の施設支援（知的障害児施設、知的障害児通園施設、盲ろうあ児施設、肢体不自由児施設、重症心身障害児施設）については、今までどおり措置制度が残ります。
<b>《居宅支援》</b> 身体障害者居宅介護等事業（ホームヘルプ） 身体障害者デイサービス事業 身体障害者短期入所事業（ショートステイ）	<b>《居宅支援》</b> 知的障害者居宅介護等事業（ホームヘルプ） 知的障害者デイサービス事業 知的障害者短期入所事業（ショートステイ） 知的障害者地域生活援助事業（グループホーム）	<b>《居宅支援》</b> 児童居宅介護等事業（ホームヘルプ） 児童デイサービス事業 児童短期入所事業（ショートステイ）

## 制度のしくみ

### ①支援費の申し込み

利用者は市町村などで情報収集・相談し、利用したいサービスがあるときは、まず市町村担当課に申し込みます。

### ②支援費の決定

市町村は申し込みのあったものについて検討し、支援費を支払うことが必要と決定したときは、利用者負担額を決定のうえ本人に受給者証を交付します。

### ③契約

利用者は、自分が選んだ事業者・施設に受給者証を提示し利用契約を結びます。

### ④サービス提供

利用者が希望したサービスを事業者・施設から受けます。

### ⑤利用料を払う

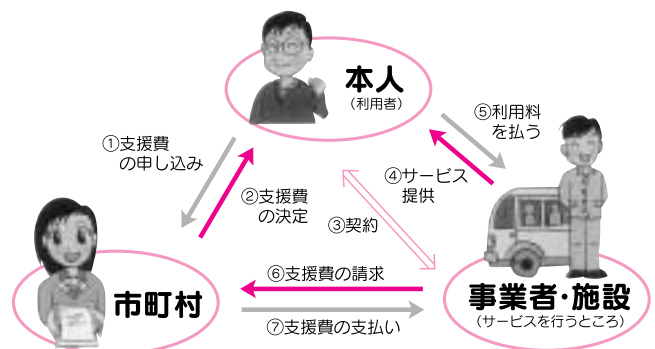
利用者はサービス提供を受けた事業者・施設に利用者負担額を支払います。

### ⑥支援費の請求

事業者・施設は市町村にサービス提供にかかった金額から利用者負担額を差し引いた金額（支援費）の支払いを請求します。

### ⑦支援費の支払い

市町村は事業者・施設に支援費を支払います。



※利用者負担額は、利用者等の収入に応じて決定されます。また、この支援費制度の利用が困難な場合は従来の市町村の措置による施設入所やサービス利用をすることになります。

## 申し込みの受付開始日

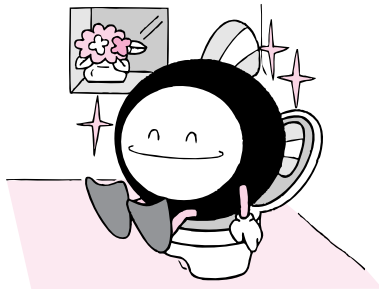
平成14年10月1日

## 相談及び申し込み窓口

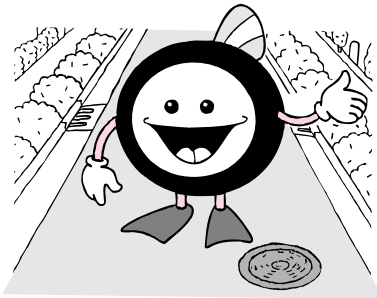
役場住民課障害福祉係 ☎ (58) 2111 (内線36)

# 下水道に加入しましょう！

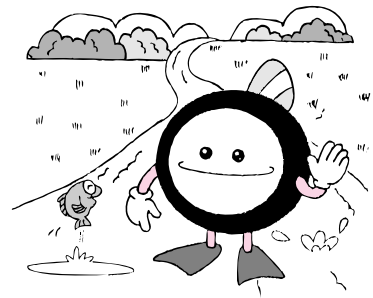
清潔で住みよい環境づくりのために。



**水洗トイレが使えるようになります**  
清潔で快適な水洗トイレが使えるようになり、さわやかな暮らしになります。



**まちがきれいに住み良くなります**  
ドブやミソ、水たまりがなくなり、まちが美しくなります。また、カやハエも少なくなり住みやすくなります。



**川や海、湖などがきれいになります**  
よごれた水は、きれいにしてから流すため、川や海、湖をよごさず、美しい自然が守られます。

## 負担金（抜粋）

負担区分		金額
A	一般家庭	100,000円
	貸家、別荘、事務所、商店 その他これらに類するもの	
B	上記以外のもの	150,000円
	旅館等、飲食店、事業所 その他これらに類するもの	
C	スキー場等	250,000円
D	特殊世帯	村長が認めた額

## 使用料

区分	基本料 (1ヶ月)	超過料金 (1立方メートル)	
	10立方メートル	11～50立方メートル	51立方メートル
一般用	1,200円	120円	130円
臨時用	2,400円	240円	

使用料の徴収は2ヶ月に一度です。

加入手続きにつきましては指定工事店又は役場ダム対策課までお問い合わせください。

**インターハイ・国体を  
みんなで成功させよう！！**

**片品村で開催予定！**

- ・平成17年2月 第54回全国高等学校スキー大会
- ・平成18年2月 第61回国民体育大会冬季大会スキー競技会



**今月の納期は**

国民健康保険税 第7期  
村県民税 第3期

納期は10月31日です



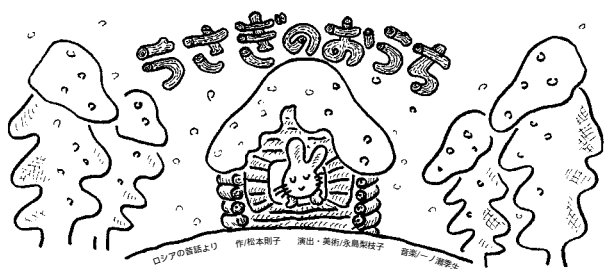
# 芸術の秋 観たり、聞いたり、創ったり

——片品おやこ劇場——

## ・第31回公演「うさぎのおうち」・「ゴリラのパンやさん」

日時：平成14年11月1日（金）  
開演 午後6時30分

会場：花の駅・片品 花咲の湯



## ・第2回人形づくりワークショップ (1本棒使い人形)

日時：平成14年10月19日（土）午後2時30分～  
会場：片品村住民センター（鎌田）  
参加費 500円（材料）

## ・第2回おやこ陶芸教室

日時：平成14年10月26日（土）午後2時30分～  
会場：花咲がま  
参加費 500円（材料）

※ 人形づくりとおやこ陶芸教室は、材料準備のため要予約  
問合せ先 笠原 ☎58-2348

## 『不正軽油は、売らない。 買わない。作らない。』

不正軽油とは、軽油に灯油や重油を混ぜたりして製造されたもので、軽油引取税の脱税を目的として販売・消費されるものをいいます。

また、不正軽油を使用すると排気ガス中の粒子状物質等を増加させ、環境にも悪影響を与えます。

不正軽油に関する情報をお寄せください。

前橋行政事務所県税部調査課

（電話 027-234-1800）

太田行政事務所県税部調査課

（電話 0276-31-3261）

軽油引取税は、道路建設等の道路に関する費用にあてられる県税です。（軽油1リットルにつき32.1円）

## 「再就職希望登録者支援事業」に登録しませんか？

育児・介護等により退職し、将来、働けるようになったときに再就職を希望する方々に円滑な「再就職の準備」の支援を行っています。

### ☆ 対象者

妊娠、出産、育児又は介護を理由として退職し、再就職を希望する方で、現在、仕事をしていない方

### ☆ 登録した方への支援内容

- ・再就職の準備に役立つ情報誌「Re・Be」（リ・ビー）や事務所通信「みやま」の送付
- ・登録者同士の「交流会」や再就職準備のためのセミナーへの参加
- ・再就職の準備についての「個別相談」
- ・財団指定の教育訓練講座を受講する際、2割（特定の講座においては5割）相当額の「割引券」の発行

☆ 登録をご希望の方には、登録票を送付します。（登録は無料）

☆ お問い合わせ・お申込みは、(財)21世紀職業財団 群馬事務所（☎027・223・2023）まで

# いたずらわんぱく



## 命名

ある時突然思いつきそのまま決まってしまうので深い意味はありません。カタカナにしたかったのですが、画数的にひらがながパーフェクトだったので「りか」となりました。

## 将来どんな人になってほしいですか

健やかに、優しく、広い意味で賢い女の子になってほしいです。お互いに信頼しあえるステキなお友達に出会えますように。

りかちゃん (H13. 10. 15生)  
今井淳二・しのぶさん (花咲のお子さん)



## 命名

父親の付けたかった“優”という字と母親の男の子らしい名前をという希望で、2人の願いである優しい男の子になってほしくて名付けました。

## 将来どんな人になってほしいですか

どんな困難にも立ち向かい、たくましさの中にある優しい心を持った男の子になってほしいです。それと村一番の長生きをしてほしい、それが一番の願いです。

ゆういちろう  
優一郎くん (H13. 10. 17生)  
星 政幸・智子さん (東小川のお子さん)



## 命名

たくさんの人に覚えてもらえて、親しみやすい名前は？と考え「ちの」と命名し、漢字は女の子らしく、そして和風なイメージを感じさせるような「千乃」に決めました。

## 将来どんな人になってほしいですか

誰にでも、わけ隔たりにく、優しく、素直な気持ちを持った女の子に育ってほしいと思います。

ちの  
千乃ちゃん (H13. 10. 24生)  
萩原一彰・理恵さん (築地のお子さん)



# フレッシュ・ヤング No.91

かさはら  
笠原 みゆきさん 鎌田 (22才)



■両親の名前：莊次、幸代

■職業は何ですか：片品北小学校で、主に子どもたちに体育を教えています。

■趣味は何ですか：音楽鑑賞です。今、一番楽しいことは子どもたちと一緒にドッチボールをして遊ぶことです。

■片品をどう思いますか：自然に囲まれていて、とても住みやすい所だと思います。人と人の交流がたくさんあり、子どもたちもとても元気があり、いつも子どもたちからエネルギーをもらっています。片品村の自然や、伝統芸能など、子どもたちと共に考え、守っていききたいと思います。

■好きな異性のタイプ：ミニマムでない人。

~~~~~

星吉星笠萩星吉  
野田野原原野野野  
公 育 厚 進 広  
忠 男 正 夫 厚 進 樹  
男 男 女 男 男 男  
月 結 明 利 じ 晴 遥  
つ 結 日 利 凛 哉 遥  
麦 り 香 基 凛 哉 也  
須 花 土 越 戸 土 土  
賀 咲 出 本 倉 出 出  
川 川 川 川 川 川 川

生まれた赤ちゃん 七人  
おめでた

八月二十日〜九月十九日

窓 口 か ら

## おくやみ

亡くなられた方々 八人  
小須田 孝 七二歳 鎌田  
星野 辰雄 八六歳 築地  
星野 トメ 八九歳 咲  
星野みや子 八七歳 出  
吉野志げる 九九歳 土  
戸丸 きよ 八八歳 花  
星 岩男 六三歳 鎌田  
横坂邦重郎 八〇歳 針山  
※掲載を希望されない場合は届出の際に申し出てください。

結婚された方々 八組  
○佐久間 初夫 戸倉  
○須田 エミ子 洪川市  
○伊藤 孝 富岡市  
○笠原 美 越本  
○富澤 悟 沼田市  
○飯塚 織 沼田市  
○角田 均 刈場村  
○星野 秋子 須賀川  
○中村 和也 白沢村  
○戸丸 絵里香 花咲  
○戸丸 陽一 花咲  
○永福 昂子 神奈川県  
○戸丸 治之 花咲  
○布施川 奈実 松井田町  
○吉野 仁詞 鎌田  
○石川 夕子 利根村

広報「かたしな」は再生紙を使用しています。

